

しあわせ100%

第46号



赤い羽根共同募金の1コマ

11月1日(土)と2日(日)に、イオンモール福津にて光陵高校生と街頭募金運動を実施しました。たくさんの方にご協力いただき、誠にありがとうございました。

社協だより

12/1号

topics

歳末たすけあい募金運動／赤い羽根自販機設置(合同会社緑風会みどりの風・福津)

障がい者虐待防止研修会を開催しました

ほかほか福祉のつどい／【表彰】潮ハルミさん・荒川富美子さん

コーナー 民生委員 濱崎伸枝さん(光陽台1区)

【報告】認知症の方への接し方と見守り／親子ミニ防災教室／小地域福祉交流会(福岡南地域郷づくり)



12月1日～12月31日まで

歳末たすけあい募金運動がはじまります。ご協力をお願いします。



歳末たすけあい募金運動は、共同募金運動の一環として、12月1日から12月31日まで「みんなで支えあうあったかい地域づくり」をスローガンに、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て実施されます。

私たちが暮らす地域には、制度の谷間で複合的な課題を抱えている人たちが少なくありません。少子・高齢化やライフスタイルの多様化、経済状況の停滞などにより、住民が抱える福祉課題は一層複雑多様化しており、地域のつながりがより必要となっています。

そのため、共同募金会福津市支会では、お寄せいただいた募金を、福津市社会福祉協議会を通じ、自治会が行う年末・年始福祉事業、小地域福祉会(住民の福祉組織)やボランティア団体などが行う年末・年始福祉事業及び通年の福祉事業などに配分することで、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりに努めています。

つきましては、本年度の歳末たすけあい募金運動は、歳末たすけあい募金配分計画に基づき、推進させていただきますので、みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



▲あすなる会(障害児・者の会)クリスマス会



▲手話ボランティアが日頃の成果を披露



▲自治会での餅つきを通じた世代間交流

～平成26年度歳末たすけあい募金配分計画～

※写真は平成25年度の様子です。

- 自治会が行う福祉事業への補助
- 小地域福祉会が行う福祉事業への補助
- ボランティア団体が行う福祉事業への補助
- ひとり暮らし高齢者への年賀状の配布
- 介護予防サロンが行う福祉事業への補助
- 福津市身体障害者福祉協会への補助
- 福津市あすなる会(障害児・者親の会)への補助

「赤い羽根自動販売機」で社会貢献活動を始めませんか 福津市に6台目の「赤い羽根自動販売機」が設置されました。

7月に、新たな赤い羽根自動販売機が渡地区に設置されました。みどりの風・福津施設長の渡邊さんは、「自動販売機の売り上げの一部が、福津市の地域福祉のために活用されることを知り、地域に貢献したいという思いから、赤い羽根自動販売機の設置を決めました。」と話されました。

設置に関する問い合わせは、福岡県共同募金会(電話092-584-3388)でお受けしています。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



合同会社緑風会みどりの風・福津(就労支援継続A型)市内で6台目の設置です。(渡471番)

誰もが地域で安心して暮らせるように... 虐待のないまちをつくろう

障がいのある人への虐待は法律で禁止されています。
虐待を発見した人は通報をする義務があります。

通報や届出をした人の情報は守られます



虐待とは...

- たたく
- ける
- 部屋に閉じ込める
- 怒鳴る
- 無視する
- 子どもあつかいする
- 病気やけがをしても病院に連れていかない
- 悪口を言う
- いやらしいことをする
- 必要な福祉サービスを受けさせない
- 食事をあたえない
- 年金などのお金を勝手に使う
- 生活に必要なお金を渡さない

障がいのある方への虐待の通報や相談先は...

「虐待じゃないかもしれないけど...」そんな場合でも気がねなく
ご相談ください。



福津市障がい者虐待防止センター

電話・FAX 0940-42-2580

(ファックスの受付は平日8時30分から午後5時まで)
福津市手光南2丁目1番1号ふくとびあ2階 社会福祉協議会内

福津市健康福祉部福祉課
電話 0940-42-1111

福岡県福祉労働部障害者福祉課
電話 092-643-3312



障がい者施設・事業所職員のための研修会を開催しました。



▲福津市内外から多くの方が参加しました。

10月30日に、「平成26年度福津市障がい者虐待防止研修会」を開催しました。

今回は、講師のあおば総合法律事務所の古賀美穂弁護士から、実際の虐待事例を交えた講義があり、通常の業務を終えて参加した障がい者施設・事業所の職員や管理者約80名の方々が、虐待防止の取り組みについて熱心に学ばれました。古賀弁護士は、「虐待や不適切なケアの防止や早期発見には、相談しやすい組織づくりが重要である。」と話されました。



同時開催・ふれあい交流事業

福津市市制10周年記念事業 ほかほか福祉のつどい

▲ふくデイ家族会のソフトクリーム・シュークリームは飛ぶように売れました！



▲ぶんぶん丸が各コーナーを盛り上げました。



▲音訳体験(広報などを音訳し、CDでお届けしています。)

協賛企業

お楽しみ抽選会の景品として、企業様からご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

- ・ 偕楽荘
- ・ 三菱食品株式会社
- ・ 名糖産業株式会社
- ・ 有限会社昌喜ベンディング
- ・ 社会福祉法人福岡コロニー
- ・ 株式会社サンコム
- ・ コカ・コーラウエストジャパン株式会社
- ・ 株式会社ダイナム

【敬称略・順不同】

10月19日(日)ふくとびあにて、ほかほか福祉のつどいが開催されました。爽やかな秋晴の下、多くの来場者で会場は賑わいました。今回でほかほか福祉のつどいは10周年を迎え、ふくつがんぼるっ隊として地域のイベントで活躍している吉本芸人のぶんぶん丸も参加し、会場を盛り上げてくれました。

イベントには、ボランティア団体による手話や音訳などの福祉体験コーナーや、市内障がい者施設と福祉団体によるクッキーや焼きそばなどの販売コーナーが並びました。また、障がいのある方々による喫茶コーナーも登場し、参加者はお祭りを楽しみながら、福祉やボランティア活動に触れていました。実行委員会の力丸委員長は、これまでを振り返って、「長い間、このお祭りを一緒に取り組んで来たことで、地域の中に、福祉を考える風土が育ってきたことを嬉しく思っています。これからも、福祉を広げることに取り組んでいきたい。」と話してくださいました。(当日の様子は8ページに掲載しています。)

ほかほか福祉のつどいへの来場、ありがとうございました。

10月21日(火)に春日市のクローバープラザにて福岡県社会福祉大会が開催されました。その大会において、永年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉の増進に努めた功績と赤い羽根共同募金の募金ボランティアとして尽力された功績が認められ、潮ハルミさんと荒川富美子さんが、福岡県社会福祉協議会会長表彰および福岡県共同募金会会長表彰を受けられました。

地域の方と一緒につながりを持って、またお互いに助けられたり助けたりして、地域の安心・安全を願いながら活動させてもらっていることをありがたく思っています。これからも地域のみなさんと一緒に地域づくりに励みたいと思います。毎年、募金活動に回って、時代の流れの中でいろいろと考えさせられることが多いですが、金額に関わらず、集められた募金がまた社会福祉に活用されることを実感し、それがまた励みとなっています。



若木台3区民生委員 うしお 潮 ハルミさん

みなさんの協力があって今まで15年間民生委員をさせていただき、賞をいただいてありがたいと思っています。募金についても、様々な事業所の方が気持ちよく協力していただいているので、今後ともまたがんばっていきたくと思っています。

受賞コメント



若木台5区民生委員 あらかわ 富美子 さん

広げよう **地域** に根差した **思いやり**

こんにちは!

民生委員です

気づかい、気配り、思いやり
そしてほどほどに距離を置く



七夕きれいに出来上がりました
(早乙女会の様子)



光陽台1区民生委員
はまさき 濱崎 のぶえ 伸枝さん

濱崎さんは、民生委員として活動されて、今年で9年目になります。光陽台1区は、自治会活動が盛んで、不燃物回収にリヤカーで高齢者宅を回っているそうです。また、同世代が多く、ご近所同士のつながりがある地域ですが、徐々に高齢化も進んでいるため、濱崎さんは「日頃から隣近所が気にかけることで、向こう三軒両隣をもっと実践していきたいです。」と話されました。

最近はある住民の方との会話から、一人暮らしの方が気兼ねなく集える場が必要だと感じ「早乙女会」という会を結成されたそうです。「月に1回ですが、ささやかながら開催しています。一緒に食べるおにぎりがおいしいと、みなさんおっしゃいます。」と語ってくださいました。



お手玉による交流

ホームヘルパー募集

社会福祉協議会では、訪問介護員(ホームヘルパー)を募集しています。ホームヘルパーは高齢者や障がい者のご自宅に訪問して身体介護や家事援助を行うことで、「住み慣れた地域で暮らしつづける」ことを支えるやりがいのある仕事です。初心者の方も歓迎です。直接の指導のほか、月1回の研修等でサポートします。応募にあたり、介護福祉士もしくはホームヘルパー(1級又は2級)資格、初任者研修修了者、そして普通運転免許が必須となります。詳しくは下記に問い合わせください。

明るく、元気な方の応募をお待ちしています。

社会福祉協議会ヘルパー室 43-5453



小地域福祉会・介護予防サロン役員研修会

地域における認知症の方への接し方と見守りについて

9月9日(火)に、ふくとぴあにて、小地域福祉会及び介護予防サロンの活動の活性化と活動者の人材育成を図ることを目的に研修会を実施し、77名の役員の方に参加していただきました。

今回は、認知症が原因で徘徊し、各地で身元不明のまま施設に保護される高齢者が相次いでいることを受け、地域における認知症の方への接し方と見守りについて学びました。



▲認知症をテーマにしたオリジナルの劇も上映されました

松永さんは、「認知症は病気であり専門医による診断と治療が必要です。また、認知症の方は記憶が失われていくことにとっても不安を感じています。皆さんは、認知症の方の様々な言動や行動を否定せずに、受け入れることが大切です。認知症の疑いがある人をご近所で見かけたら、見守りやちょっとした手助けをしながら地域で支え合い、支えることが難しくなったら、包括支援センターや市、社会福祉協議会に相談されてください」と話されました。



講師 まつなが さちよ
松永 幸代さん
(福津市認知症セーフティ
ネットワーク蓮華草代表)

社会福祉協議会は、今回の研修会をとおして、参加者に「認知症は誰にでも訪れる可能性がある。決して特別ではない。」という意識のもと、認知症に対する理解を深めてもらうことができたと思います。また、地域で認知症の人を支える取り組みはまだ始まったばかりですが、この研修会を機に、身近な人が身近なところで認知症高齢者を支える地域づくりの大切さを感じてもらおうきっかけとなったのではないかと考えています。

親子ミニ防災教室を開催しました♪

9月10日(水)にふくとぴあで親子ミニ防災教室を開催し、0才から3才の親子と一緒にエプロンシアターを見て、大雨が降ったときの避難方法などを学びました。また、市の担当課から避難所の備蓄品に関する説明もあり、参加した保護者の方は「非常持ち出し品など、知らなかったことがたくさん知れて参考になった」「非常用のカバンを作ろうと思った」といった感想が寄せられました。

地域の子育てサロン等でも開催できますので、興味のある方はご連絡を、お待ちしております。

なお、当日の様子は福岡県社会福祉協議会が発行している子育て情報誌「ふくすく第57号」でも紹介されています。



親子と一緒に楽しめるエプロンシアター(大雨編)



防災マップで避難所を確認しました。



▲落ち葉アートを囲んで。最後に生徒たちから歌のプレゼントがありました。

10月27日(月)に福間東中学校の1年生25名が、高齢者や障がい者の方々と交流活動をしました。今回の交流活動は、ひがし中カレッジ(EJC)という選択授業の一環として行われたもので、小規模多機能型居宅介護施設ちくぜん(西福間)と、ふくとびあ障害福祉サービスセンター(ふくとびあ内)のご協力の下、実現しました。生徒たちは交流活動に向けて「どんな交流活動にしたいか?」「車イスの方や手足が不自由な方と、一緒に楽しむためにはどのような工夫が必要か?」など企画段階から話し合いを重ね、準備を行ってきました。

交流活動は、中学校の日常を表した劇に始まり、現代のコマやヨーヨーの実演、風船バレーやペットボトルボーリングなど、中学生ならではのアイディアが満載で、笑顔が溢れる交流活動となりました。

小地域福祉交流会(福間南地域郷づくり推進協議会)



▲福間南郷づくり交流センターにて。



▲テーブルに分かれ、活動状況など意見交換をしました。



福間南地域郷づくり
健康・福祉部 川原さん

福間南地域郷づくり推進協議会の健康・福祉部が、9月24日(水)と10月14日(火)に小地域福祉交流会を開催し、福間南小校区で小地域福祉活動に携わる方々が参加されました。福間南地域の福祉会は、発足10年以上の経験豊かなベテラン福祉会もあれば、発足5年以内の福祉会もあるということで、今回の交流を通して、他の地区の取り組みや問題解決の方法などについて情報交換を行い、福祉会の発展につなげることを目的に行われました。健康・福祉部の川原睦夫かわはらむつおさんは「このような機会を通して交流を深めながら、取り入れるところは取り入れて、より良い福祉会にしていきたい。これからも交流の機会をつくり、それぞれの知恵を吸収できる交流会にしていきたい。」と話されました。

福津市市制10周年記念事業 ほかほか福祉のつどい ー マ コ マ



誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するために、福祉ボランティア団体や障がい者施設等が一堂に会し、福祉の輪を地域へ広げようと願いながら、様々なイベントを行いました。その様子の一部をお伝えします。



▲フクスタの中庭でバンブードンス



▲大和保育所によるエイサーの披露



▲ボランティアによるアイマスク体験



▲昭和学園はおそろいのはっぴ



▲ダンスの撮影



▲親子で落ち葉を使ったはがき絵体験



▲手話サークルひまわりの会が、撮影に向けて練習中



恋するフォーチュンクッキー
ほかほか福祉のつどいバージョン

社会福祉協議会ホームページで公開中♪
ぶんぶん丸も踊ってます♪

検索 福津市社会福祉協議会

発行元 ◆ 社会福祉法人福津市社会福祉協議会 福津市健康福祉総合センター 6-1-1 福津市手光南二丁目1番1号 電話 34-334-1 FAX 34-334-3
URL <http://www.fukutsu-shakyo.or.jp> E-mail jimukyoku@fukutsu-shakyo.or.jp 印刷 ◆ 社会福祉法人福岡ローリー